



7/25

大竹の魅力発信 たけリンピック2015

晴海臨海公園球技場

大竹市の魅力を創り発信し、まちへの思いや魅力を次世代へ継承していく足掛かりになるようにと、一般社団法人大竹青年会議所が主催となって開催された「たけリンピック2015」。竹取合戦や竹ボーリングなど、全ての競技に竹が使用され、参加者は赤と白に分かれて真剣勝負。夏の暑さを物ともしない、元気いっぱい競技を楽しむ参加者の笑顔があふれていた。

(右) 顔が小麦粉だらけになっても勝負のためなら気にしない。(竹取物語(障害物競争)かな親子)
(左) 竹を奪って自分の陣地へ。白熱の戦いが繰り広げられた。(竹取合戦)



7/28

色鮮やかな花火に うっとり

小瀬川大和橋下流

「大竹・和木 川まつり花火大会」が開催され、小瀬川周辺は約1万8,000人の観客でにぎわった。約1,300発の花火が打ち上げられ、夜空に色鮮やかな大輪の花を咲かせていた。

また、会場では、灯ろう流しも行われ、小瀬川は幻想的な光に包まれた。



鮮やかな花火が夜空を彩った。



手にたっぷり絵具をつけて、ペタペタと手形をつけていった。

8/6

平和を祈る

総合市民会館

昭和20年8月6日に広島に原爆が投下されて、今年で70回目の夏。「大竹ヒロシマの日」として「第33回原爆死没者追悼・平和祈念式典」が開催され、多くの人が参列した。8時15分には、原爆によって死没された方の冥福と、世界の人々が人間として平和に生きることを願い、黙とうをささげた。また、平和への誓いの作文朗読、折り鶴の献納、献花なども行われ、参列者全員で恒久平和を祈った。



参列者が1本1本献花を行い、原爆死没者の追悼と恒久平和を祈った。

7/31

カラフルな壁画に 心ウキウキ

子育て支援センター

子育て支援センターの法面の壁画の塗り替え作業に、立戸保育所の児童と子育て支援センターを利用する子どもたちが参加。色とりどりの子どもたちの小さな手形がのせられた壁画は、よりいっそう明るく華やかになった。

献血推進団体に 厚生労働大臣表彰状ほか贈呈

問い合わせ 社会健康課 ☎2140

7月28日、中四国ブロック血液センターで行われた平成27年度広島県献血推進功労者等表彰伝達式において、献血推進運動に対し積極的に協力し、模範となる実績を示した団体として、つぎのとおり表彰状および感謝状が贈呈されました。

厚生労働大臣表彰状

大竹市献血推進協議会

厚生労働大臣感謝状

独立行政法人国立病院機構 広島西医療センター

広島県知事感謝状

大竹ライオンズクラブ



大竹市献血推進協議会 会長 森本 慶治 さん

みんなが主役 くばコレ ファッションショー

7/18

玖波公民館

玖波公民館で、まちカフェレトロイベントが開催された。地域住民を中心に130人がモデルで登場。思い思いにレトロな衣装を身にまとい、観客を魅了した。ショー終了後は、玖波散策(まちの資料館・古民家まちカフェ)を楽しみ、ふるさとの良さを再発見するきっかけとなった。



(上) 玖波公民館大ホールがファッションステージに大変身。(左) レトロな衣装を身にまとい、仲良くランウェイを歩く。観客からの声援に笑顔が輝く。

広報おおたけ

September 2015 No.1178

9



“おおたけ” PRキャラクター
コイちゃん

CONTENTS

- 03 カメラスケッチ
- 04 16人の市議会議員が決まりました
- 06 国勢調査
- 08 いっしょに考えよう
- 10 臨時福祉給付金の受け付けを開始/参加者募集 子育てスキルを身に付けよう
- 11 ごみ出しのルールを守りましょう/ケーブルテレビを楽しもう
- 12 自主防災組織等育成研修会を開催しました
- 13 広島東洋カープ 少年野球教室を開催します/晴海臨海公園に行こう
- 14 救急医療週間/原爆被爆者健康診断
- 15 認知症の予防にはまずは健診
- 16 「転倒予防体操」で転倒しにくい下半身づくり
- 17 あなたも食推さんになりませんか/結核予防週間/HIV抗体検査・肝炎ウイルス検査
- 18 市文化祭 作品募集
- 19 コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ 出店者・出演者募集
- 20 自殺予防週間
- 21 みんなで考えよう公共交通
- 22 生涯学習講座
- 23 消費者シリーズ/年金のはなし/子育てのアドバイス
- 24 勤労青少年ホーム/としょかんだより
- 25 情報ステーション
子育て/福祉/相談/募集/お知らせ
ラカルト/先どり情報ステーション
- 31 9月～10月(上旬)のお知らせ
- 32 はじめまして/バンブーライブ